

清水の滝ライトアップ補助金に関する調査報告書が提出

4月20日 議会に報告

不祥事が続き、会計処理が不適切だった清水の滝ライトアップ事業について平成24年度から28年度までの5年間分について、調査結果が4月20日、議会に説明があった。

小城市から清水の滝ライトアップ実行委員会に補助金として支出されたのは、総額で1,249万5,428円だった。

調査の概要

期間は、3月22日から4月17日まで次のような調査があった。

- ①平成24年度から28年度までの現金出納簿を整理した結果、毎年度の決算書の金額と領収書の集計額が一致しないことが確認された。
- ②補助対象経費分について、調査で得た明細の金額と振込伝票の金額が一致し、補助金交付額の上限である250万円を上回るということが確認できた。
- ③支払い額が大きく、各年度において口座振込により処理しているローソク代・リース代、警備



▲補助金のあり方がクローズアップされている竹灯り

費について、明細書の再発行を依頼し、購入履歴を確認した。

④5年分の支出件数が1,251件あったことから、全体調査は不可能と判断し、明細書の提出が可能と思われる事業者を中心に13の事業者で53枚の領収書を選定し、明細書の提出を依頼した。

調査結果

以上のことについて調査を行い、補助対象経費については、確実に支払われ、補助金交付金額より毎年度、超えていた。

平成24年度～28年度までの補助対象経費と補助金交付額

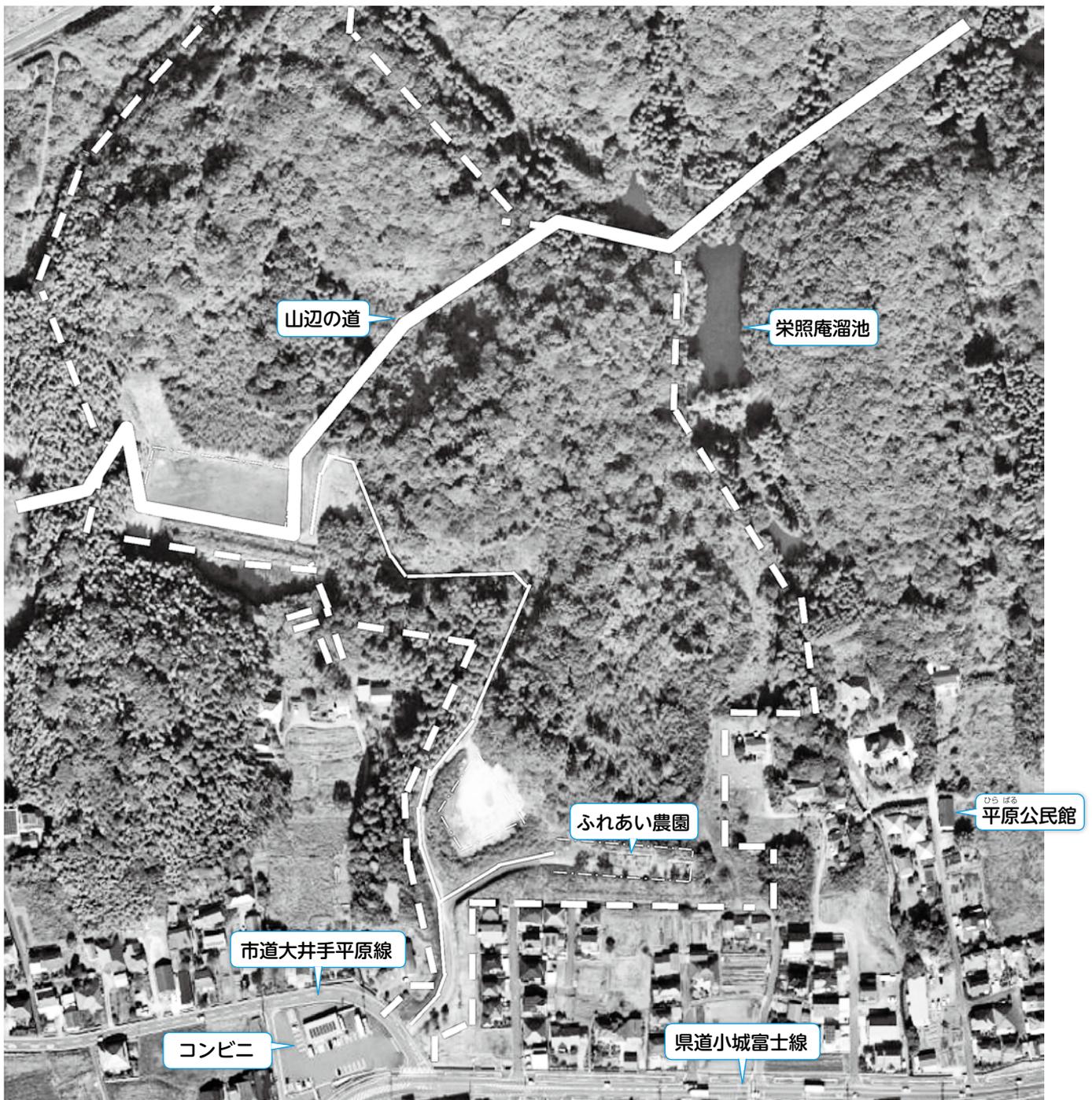
(単位：円)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
補助対象経費の合計額	295万3,328円	401万1,000円	491万6,646円	488万9,228円	311万6,840円
補助金の交付額	249万7,441円	249万7,987円	250万円	250万円	250万円

総合運動公園予定跡地 プロジェクトチーム発足

◎平成30年4月より総合戦略課が新設

平成30年4月、総務部に総合戦略課が新設され、総合運動公園予定跡地の活用など、市長特命の案件について、今後、協議・検討していく。プロジェクトチームは、企画政策課の副課長はじめ、13課の副課長で構成されている。この運動公園跡地の問題については、議会の一般質問等でもたびたび取り上げられている。



▲総合運動公園計画跡地の航空写真 小城町鷺ノ原・平原
白破線内が約13ヘクタールの運動公園予定跡地